

議案(1) 商店街からの要望について

次のとおり、商店街から要望を受けたので報告する

新発田市長

二階堂 馨 様

要 望 書

平成23年 4月15日



新発田市本庁舎の建設についての要望

(要望事項)

- 一 本庁舎の建設においては、交流の結節点である商店街の中央に位置する「地域交流センター敷地」に整備いただきたい。

- 中心市街地の賑わい創出に大きな効果が期待できること
- 中心市街地において、「ランドマーク」となり得ること
- 効率的で住みやすいコンパクトなまちづくりが進められること

- 一 本庁舎機能においては行政事務機能だけではなく、賑わい創出が図られる機能も併せて整備いただきたい

○賑わい創出機能

ギャラリー、まちなかコンサート、市民等の憩いの場 等

- 一 「旧ハヤカワビル」について、本庁舎の建設と併せ一体的に整備いただきたい。

- 大型の低利用商業施設用地の有効活用を図ることで、中心市街地の賑わいや周辺環境の整備が進められること

(要望理由)

平素より、中心市街地の活性化をはじめ、商店街振興におきましては、格別なるご高配を賜り、心から深く感謝を申し上げる次第であります。

ご承知のように商店街においては、これまで単なる商業機能の役割を果たすだけではなく「まちの顔」として、また、「地域のコミュニティ」の核としてまちづくりの中心的な役割を担ってきたところであります。

しかし、近年の消費者ニーズの多様化や郊外型大型店の出店、インターネット等による商取引の変化など、中心市街地商店街の取り巻く環境は非常に

厳しい状況であります。

このような中、新発田市においては「本庁舎」の建設整備に取り組まれておりますが、本庁舎は単なる行政の事務スペースだけではなく、地域の再生に必要な「賑わい創出」の起爆剤ともなる重要な機能を担うものと考えております。

最終的な候補地は、多様な条件を踏まえて決定されるものではありませんが、新発田市の「まちづくり」をはじめ、「中心市街地活性化」を図ることからも、各要望事項に対しまして特段なるご高配を賜りますようお願い申し上げます。

平成23年 4月15日

新発田市駅前通り商店街振興組合 代表理事 渋谷



新発田市中央商店街振興組合 代表理事 大山



上町一番街商店会 会長 荻野 秀介



中町商店会 会長 山口



協同組合新発田市下町商店会 代表理事 田沢 光



新発田市大栄商店街振興組合 代表理事 笠原 浩



住吉町商店会 会長 新保 繁春



三之町商店会 会長 藤田 昌樹



議案(2) 全世帯アンケートの結果について

次のとおり、結果がまとまったので報告する

新発田市新庁舎建設に関する 全世帯アンケート 集計結果

平成23年 5月
新 発 田 市

新庁舎建設に関する全世帯アンケート集計結果

1 調査の概要

調査の目的

新庁舎建設を進めていくにあたり、新庁舎の建設位置について総合的に判断する材料とするため、全世帯を対象としたアンケートを実施し、市民の意向を把握する。

調査方法

調査対象: 全世帯

配布方法: 「広報しばた」に折り込み、自治会等を通して配布

回収方法: 回答はがきにより郵送回収

調査期間

平成23年4月15日号の「広報しばた」配布日～平成23年5月10日到着分まで

回収結果

配布数: 34,290

回収数: 5,953

回収率: 17.4%

集計範囲

集計対象: 5月10日までに到着した回答はがきを集計した。

集計対象外: 以下の回答について集計の対象外とした。(計23件)

- ・5問の設問にひとつも がついていない、または有効回答がない回答(22件)
- ・所定の回答はがきを使用していない回答(1件)

集計対象外を除いた有効回答数は以下のとおりとなった。

有効回答数: 5,930

有効回答率: 17.3%

集計方法

設問のうち、 がついていない設問があった場合は、無回答に分類した。

5問すべてが1つだけ選ぶ問いのため、複数の項目に がついている場合は、無回答に分類した。

2 調査結果

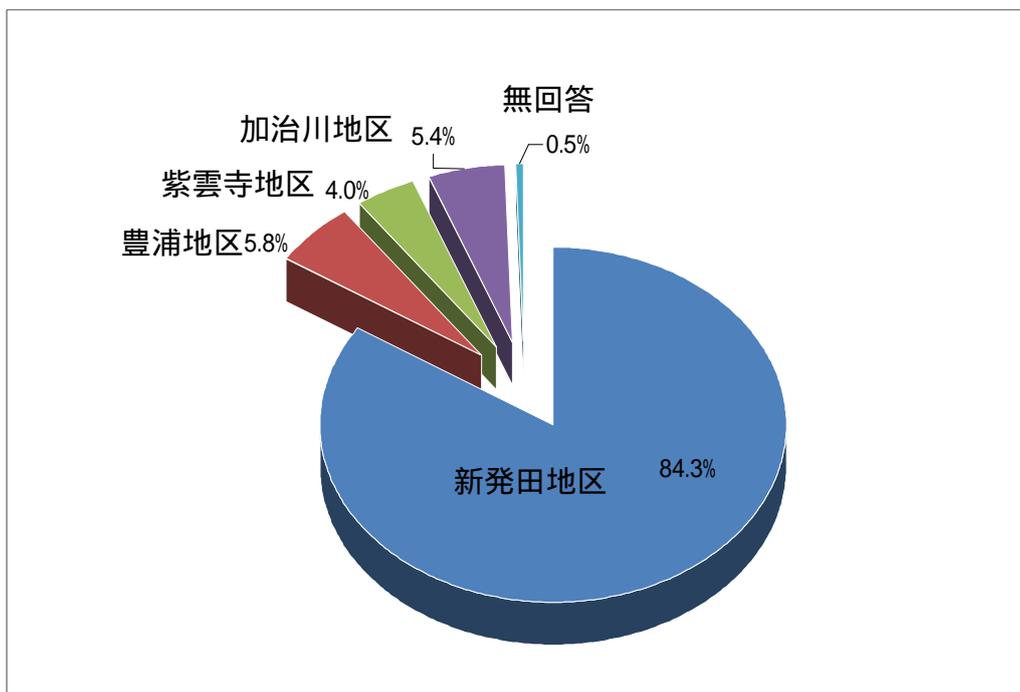
設問1 お住まいの地区はどの地区ですか。

	回答数	アンケート 配布数	回答率	回答総数に 占める割合
新発田地区	4,998	27,768	18.0%	84.3%
豊浦地区	345	2,664	13.0%	5.8%
紫雲寺地区	236	2,034	11.6%	4.0%
加治川地区	322	1,824	17.7%	5.4%
無回答	29			0.5%
合計	5,930	34,290	17.3%	100.0%

・地区毎のアンケート回答割合は、新発田地区84.3%、豊浦地区5.8%、加治川地区5.4%、紫雲寺地区4.0%の順となりました。

・新発田地区、加治川地区は全体よりやや高い回答率となった一方で、豊浦地区、紫雲寺地区はやや低い回答率となりました。

図1 回答世帯の居住地区



設問2 庁舎への道路アクセスや公共交通機関の利便性から、どの候補地が最適だと思いますか。

		現庁舎・ 図書館敷地	地域交流 センター駐車場	中央高校 グラウンド跡地	無回答	合計
全体		1,666 28.1%	2,306 38.9%	1,872 31.6%	86 1.5%	5,930
地区 別 内 訳	新発田	1,487 29.8%	1,901 38.0%	1,546 30.9%	64 1.3%	4,998
	豊浦	63 18.3%	205 59.4%	69 20.0%	8 2.3%	345
	紫雲寺	60 25.4%	78 33.1%	96 40.7%	2 0.8%	236
	加治川	54 16.8%	119 37.0%	144 44.7%	5 1.6%	322
	無回答	2 6.9%	3 10.3%	17 58.6%	7 24.1%	29

色付きの欄は全体または各地区の回答の中で、最も回答数の多かったものです。

- ・この設問で最も回答数が多かった候補地は、 の地域交流センター駐車場で約38.9%でした。
- ・地区別にみると、新発田地区、豊浦地区では の地域交流センターが、紫雲寺地区、加治川地区では の中央高校グラウンド跡地が最も回答数が多くなりました。

図2 - 設問2の回答数比較

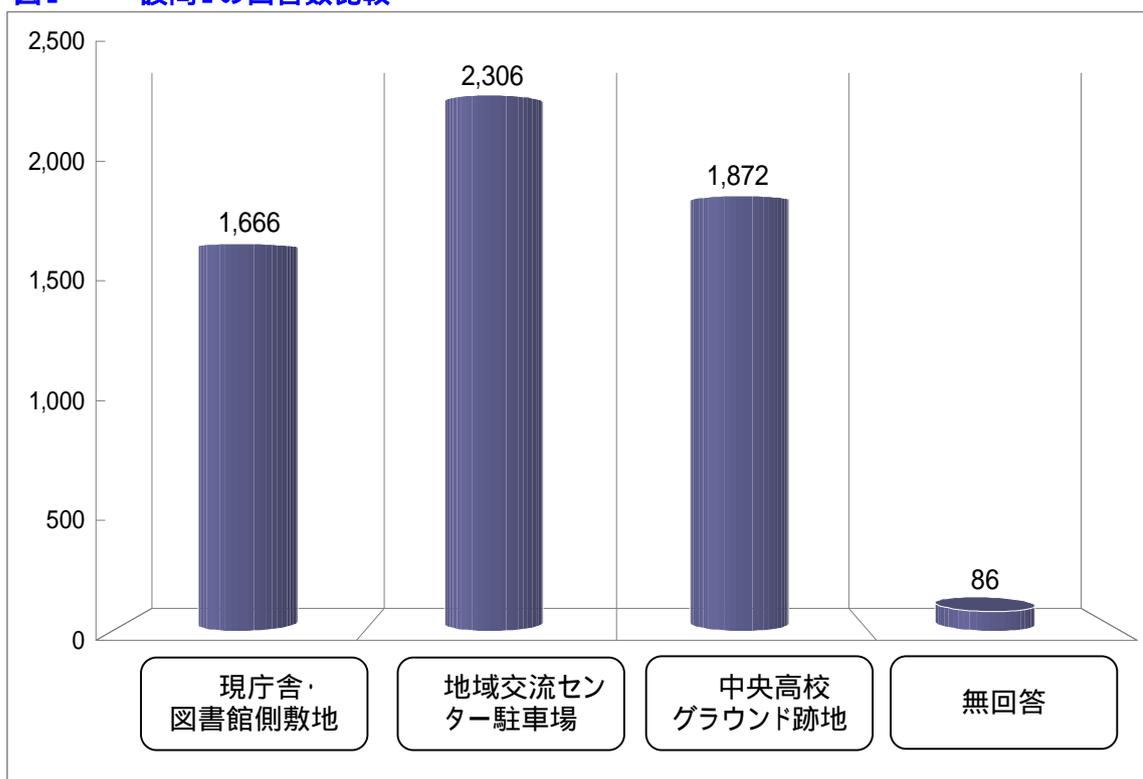
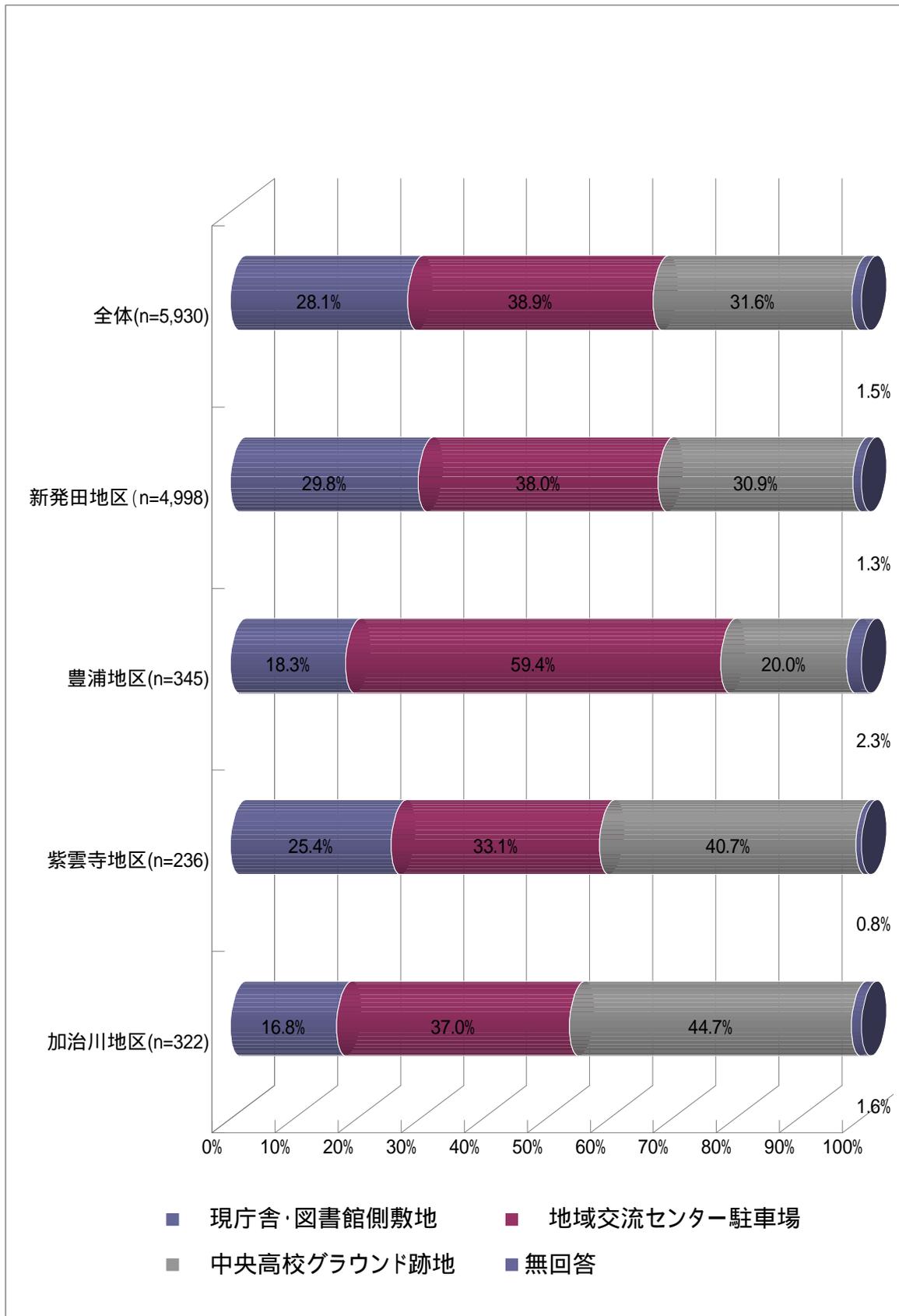


図2 - 設問2の地区別の回答割合比較



設問3 庁舎建設にかかる費用と、庁舎の形状や駐車場などの使いやすさの観点から、どの候補地が最適だと思いますか。

		現庁舎・ 図書館敷地	地域交流 センター駐車場	中央高校 グラウンド跡地	無回答	合計
全体		1,607 27.1%	1,998 33.7%	2,200 37.1%	125 2.1%	5,930
地区 別 内 訳	新発田	1,440 28.8%	1,650 33.0%	1,814 36.3%	94 1.9%	4,998
	豊浦	64 18.6%	173 50.1%	97 28.1%	11 3.2%	345
	紫雲寺	49 20.8%	72 30.5%	112 47.5%	3 1.3%	236
	加治川	53 16.5%	101 31.4%	162 50.3%	6 1.9%	322
	無回答	1 3.4%	2 6.9%	15 51.7%	11 37.9%	29

色付きの欄は全体または各地区の回答の中で、最も回答数の多かったものです。

- ・この設問で最も回答数が多かった候補地は、の中央高校グラウンド跡地で約37.1%でした。
- ・地区別にみると、新発田地区、紫雲寺地区、加治川地区ではの中央高校グラウンド跡地が、豊浦地区ではの地域交流センター駐車場が最も回答数が多くなりました。

図3 - 設問3の回答数比較

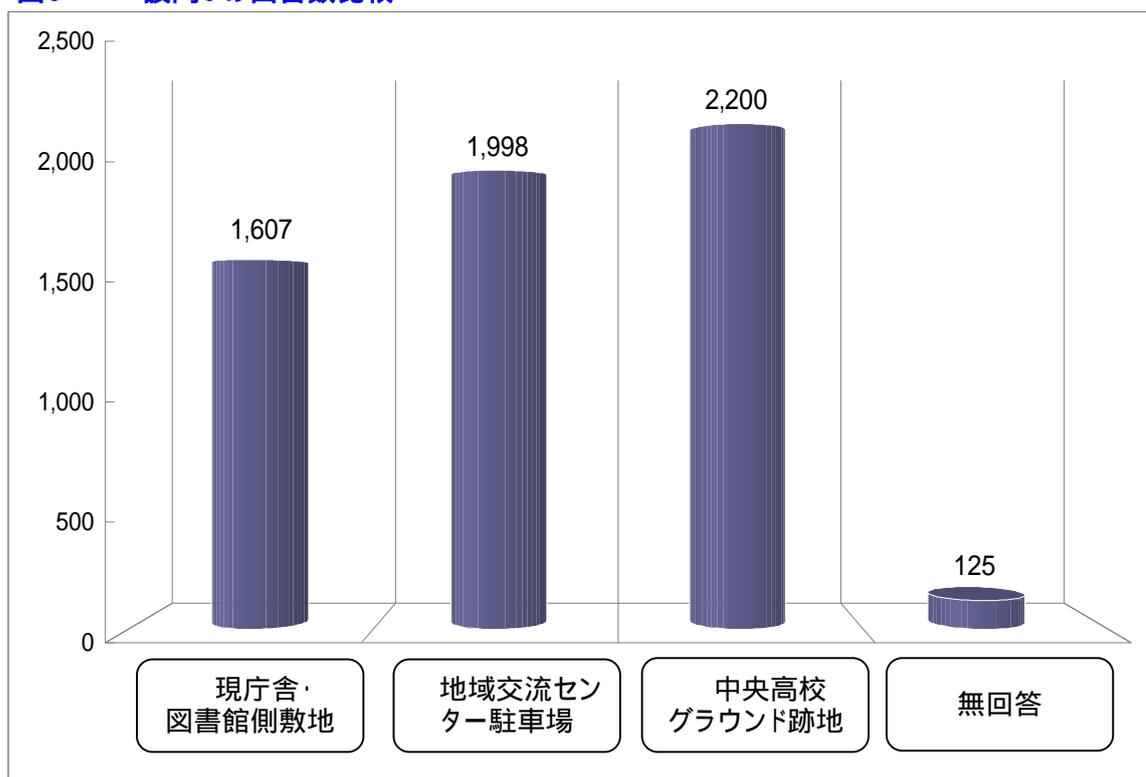
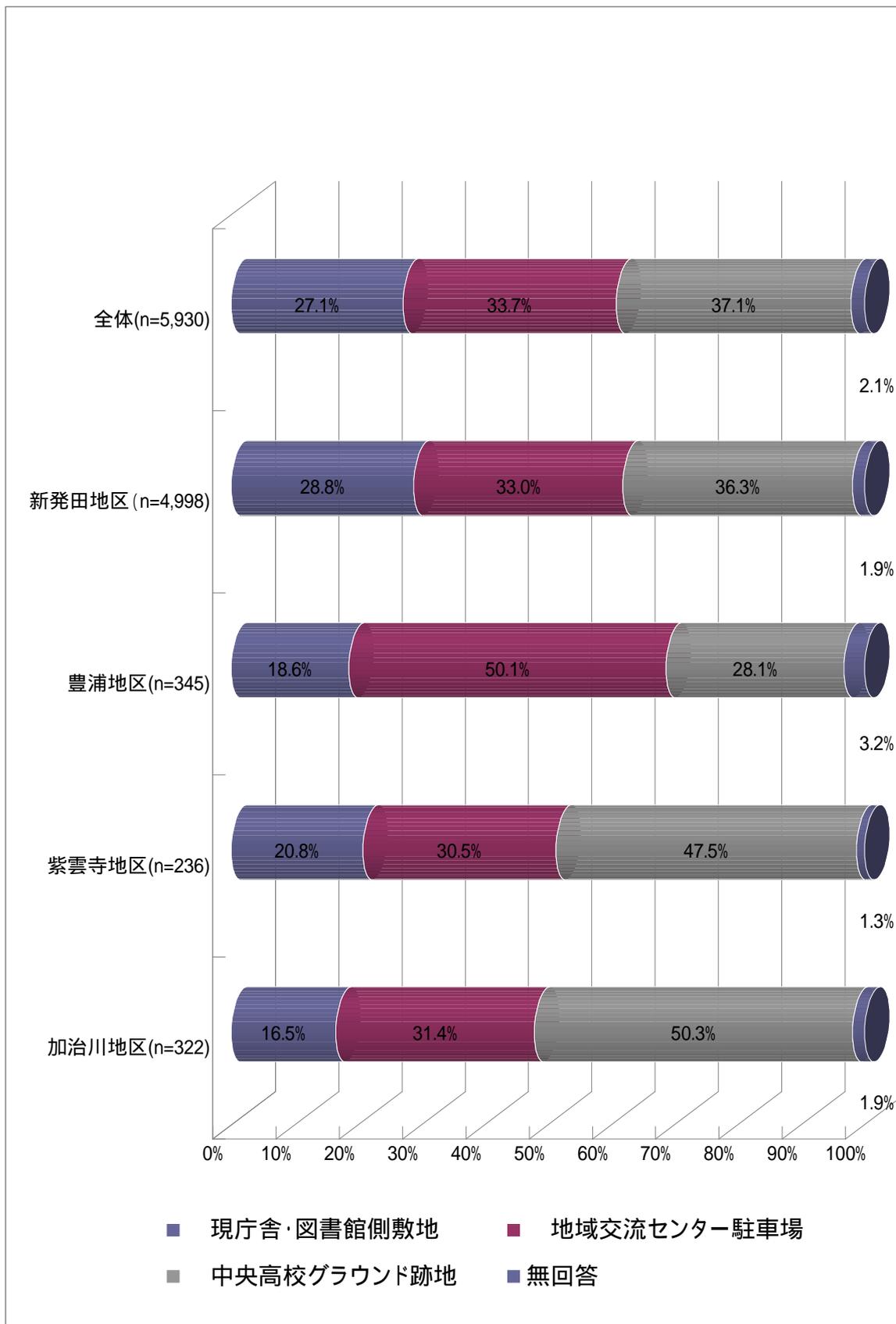


図3 - 設問3の地区別の回答割合比較



設問4 まちのにぎわいなど市全体の活性化の観点から、どの候補地が最適だと思いますか。

		現庁舎・ 図書館敷地	地域交流 センター駐車場	中央高校 グラウンド跡地	無回答	合計
全体		1,686 28.4%	2,588 43.6%	1,507 25.4%	149 2.5%	5,930
地区 別 内 訳	新発田	1,499 30.0%	2,139 42.8%	1,250 25.0%	110 2.2%	4,998
	豊浦	63 18.3%	211 61.2%	59 17.1%	12 3.5%	345
	紫雲寺	56 23.7%	98 41.5%	78 33.1%	4 1.7%	236
	加治川	67 20.8%	139 43.2%	108 33.5%	8 2.5%	322
	無回答	1 3.4%	1 3.4%	12 41.4%	15 51.7%	29

色付きの欄は全体または各地区の回答の中で、最も回答数の多かったものです。

- ・この設問で最も回答数が多かった候補地は、 の地域交流センター駐車場で約43.6%でした。
- ・地区別にみても、すべて の地域交流センター駐車場が最も回答数が多くなりました。

図4 - 設問4の回答数比較

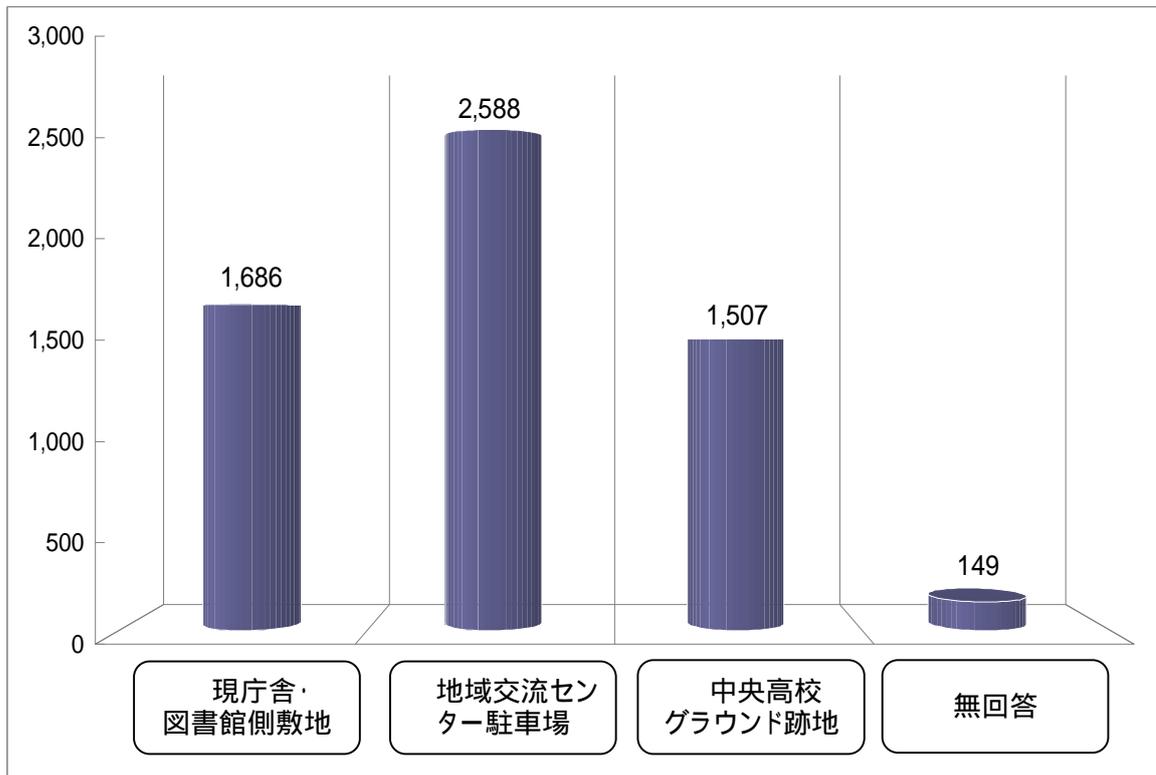
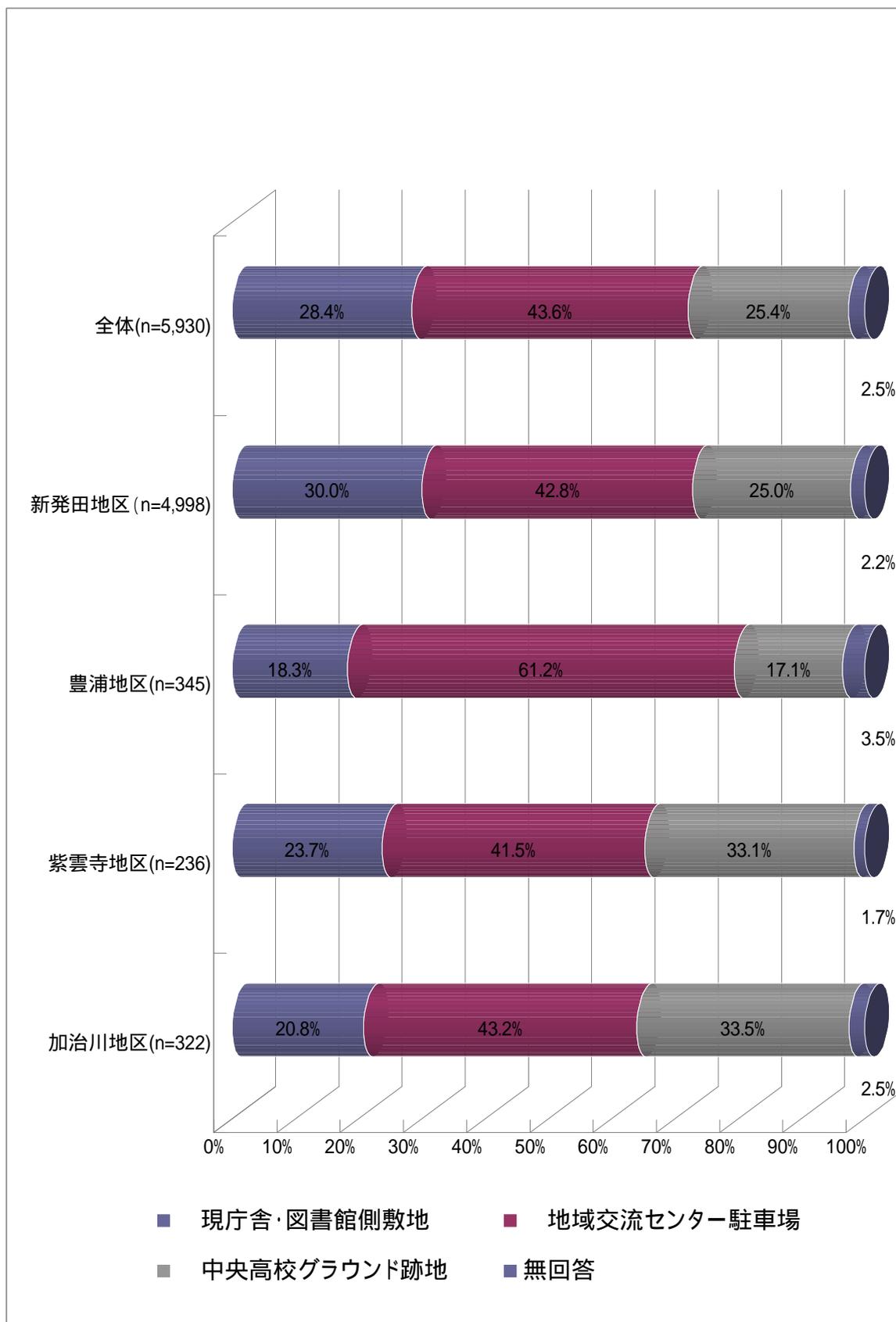


図4 - 設問4の地区別の回答割合比較



設問5 新庁舎の建設位置を決めるに当たって、どの要素を最も重視しますか。

		交通 利便性	費用	使いやす さ	活性化	無回答	合計
全体		1,697 28.6%	613 10.3%	2,317 39.1%	1,177 19.8%	126 2.1%	5,930
地区 別 内 訳	新発田	1,459 29.2%	497 9.9%	1,966 39.3%	982 19.6%	94 1.9%	4,998
	豊浦	82 23.8%	58 16.8%	116 33.6%	78 22.6%	11 3.2%	345
	紫雲寺	56 23.7%	28 11.9%	104 44.1%	46 19.5%	2 0.8%	236
	加治川	95 29.5%	29 9.0%	125 38.8%	70 21.7%	3 0.9%	322
	無回答	5 17.2%	1 3.4%	6 20.7%	1 3.4%	16 55.2%	29

色付きの欄は全体または各地区の回答の中で、最も回答数の多かったものです。

- ・最も重視すると回答された要素は、 の使いやすさで約39.1%でした。
- ・地区別にみても、どの地区でも 使いやすさ、 交通利便性、 活性化、 費用の順に回答数が多くなりました。

図5 - 設問5の回答数比較

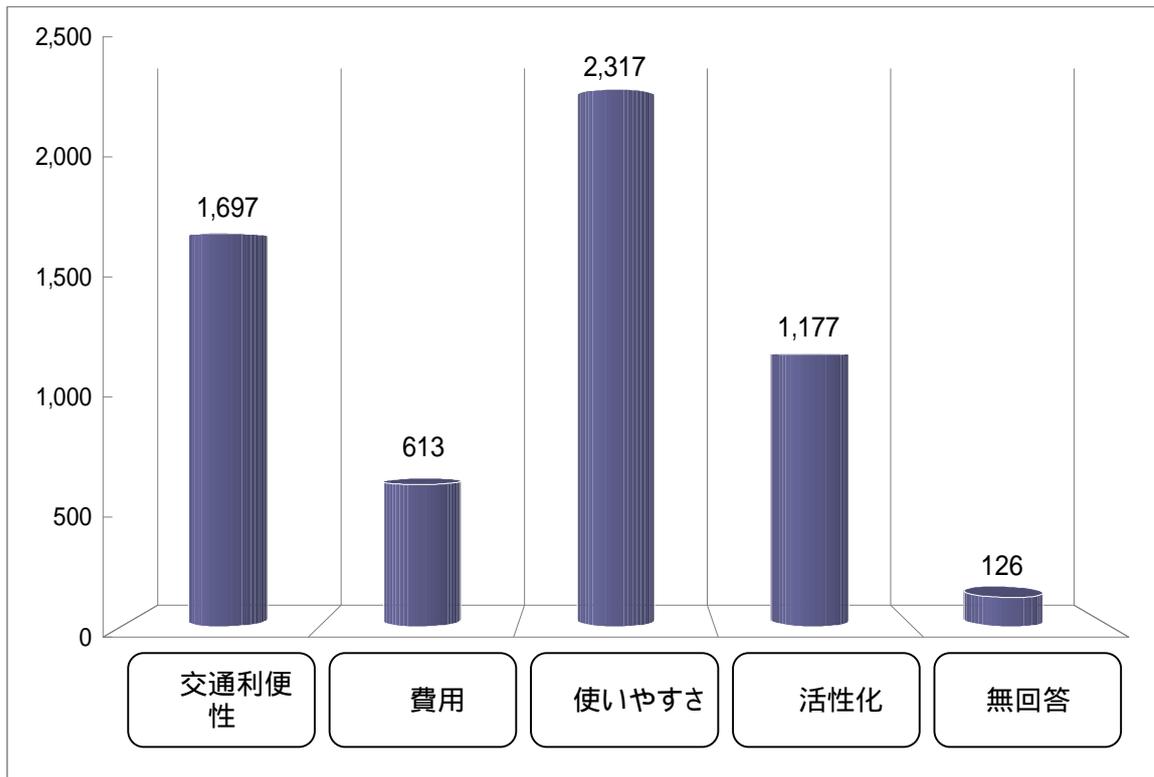
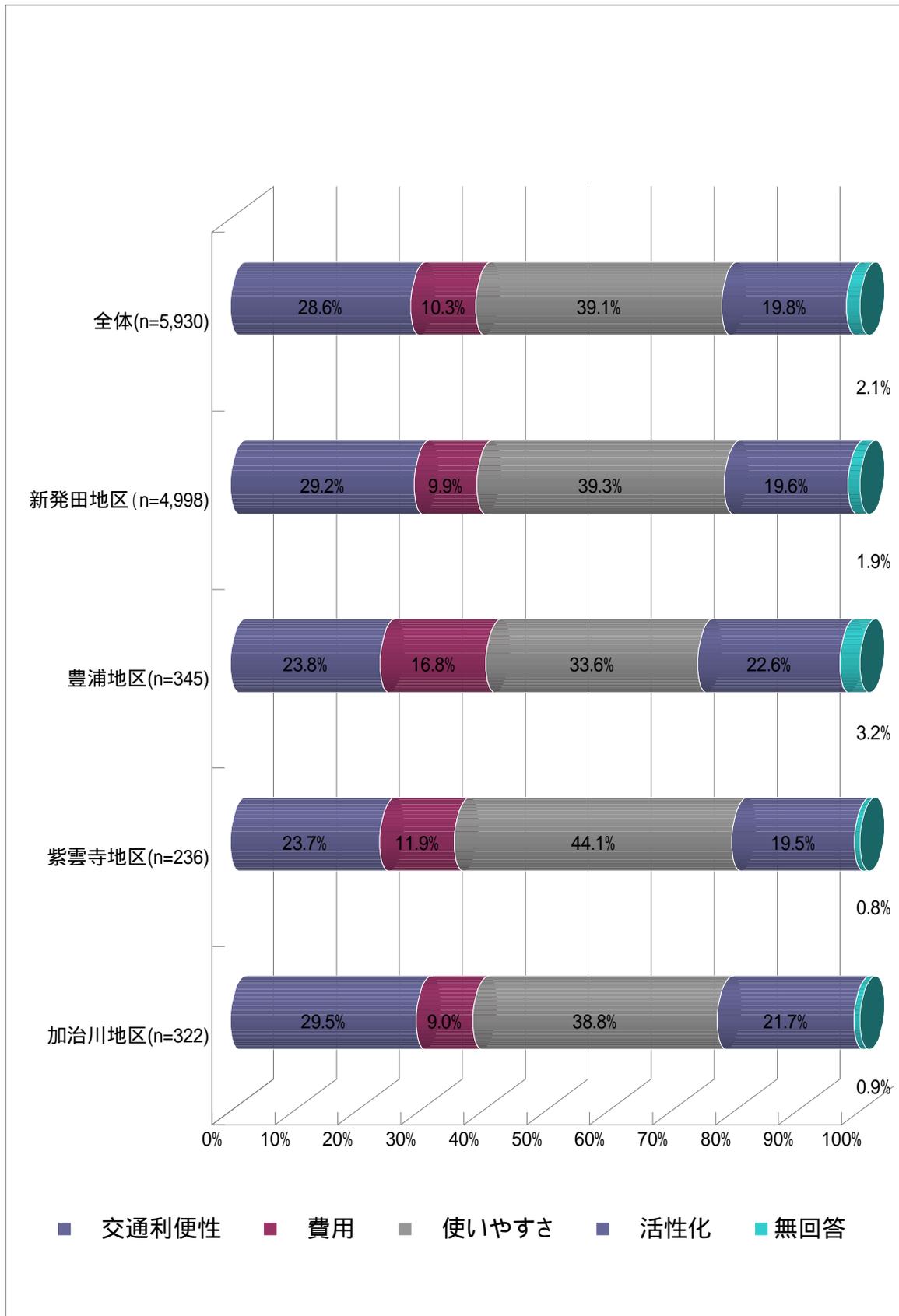


図5 - 設問5の地区別の回答割合比較



設問2から4の各候補地の回答数合計

		現庁舎・ 図書館敷地	地域交流 センター駐車場	中央高校 グラウンド跡地	無回答	合計
問2から4の合計		4,959 27.9%	6,892 38.7%	5,579 31.4%	360 2.0%	17,790
地区 別 内 訳	新発田	4,426 29.5%	5,690 37.9%	4,610 30.7%	268 1.8%	14,994
	豊浦	190 18.4%	589 56.9%	225 21.7%	31 3.0%	1,035
	紫雲寺	165 23.3%	248 35.0%	286 40.4%	9 1.3%	708
	加治川	174 18.0%	359 37.2%	414 42.9%	19 2.0%	966
	無回答	4 4.6%	6 6.9%	44 50.6%	33 37.9%	87

色付きの欄は全体または各地区の回答の中で、最も回答数の多かったものです。

・設問2から4の合計で、最も回答数が多かった候補地は、 の地域交流センター駐車場で約38.7%でした。

・地区別にみると、新発田地区、豊浦地区では の地域交流センター駐車場が、紫雲寺地区、加治川地区では の中央高校グラウンド跡地が最も回答数が多くなりました。

図6 - 設問2から4の回答数比較

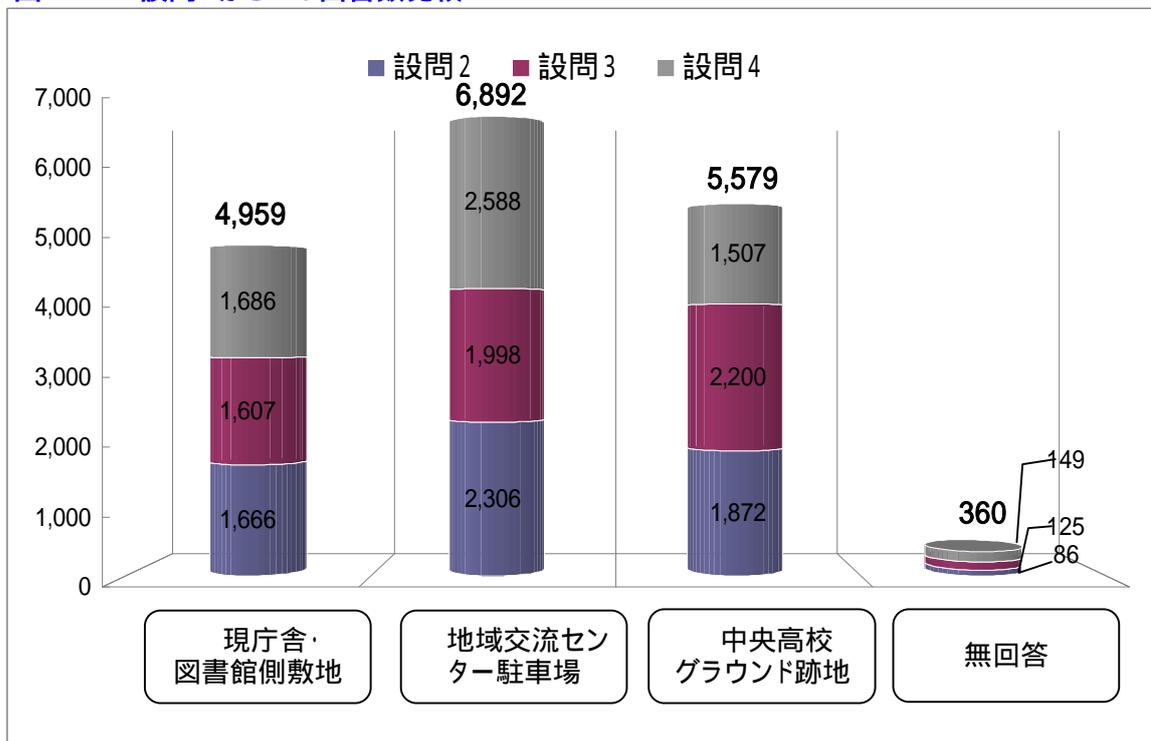
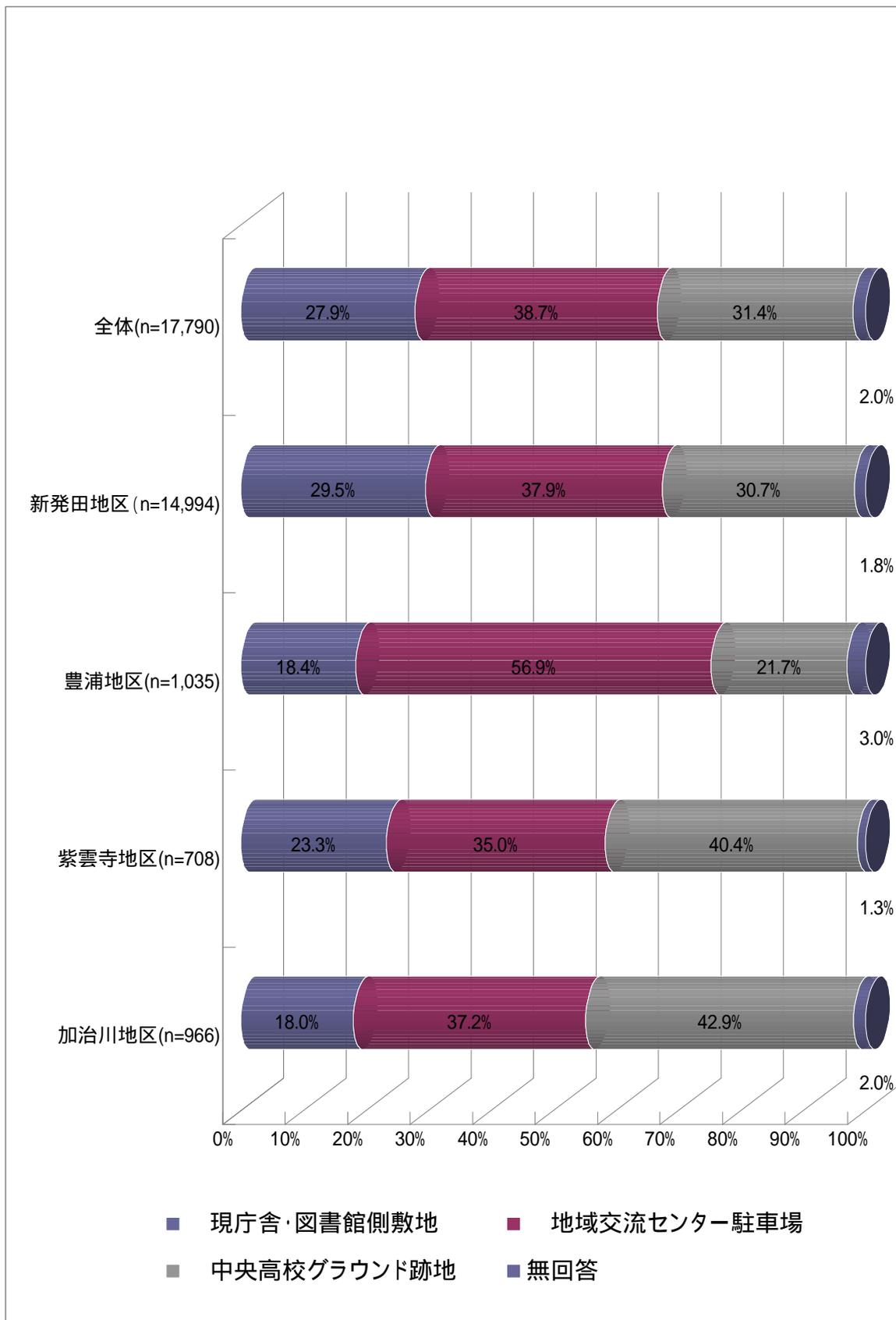


図6 - 設問2から4の地区別の回答割合比較



設問5で「最も重視する」と選択した要素に関する設問で、最適と選んだ候補地

		現庁舎・ 図書館敷地	地域交流 センター駐車場	中央高校 グラウンド跡地	合計
全体		1,616 28.1%	2,112 36.8%	2,018 35.1%	5,746
設問5	交通利便性	682 40.5%	693 41.1%	311 18.4%	1,686
	費用	48 8.0%	398 66.6%	152 25.4%	598
	使いやすさ	656 28.5%	237 10.3%	1,406 61.2%	2,299
	活性化	230 19.8%	784 67.4%	149 12.8%	1,163

設問5または関係する設問のどちらかが無回答のものは除外しています。

色付きの欄は全体または各地区の回答の中で、最も回答数の多かったものです。

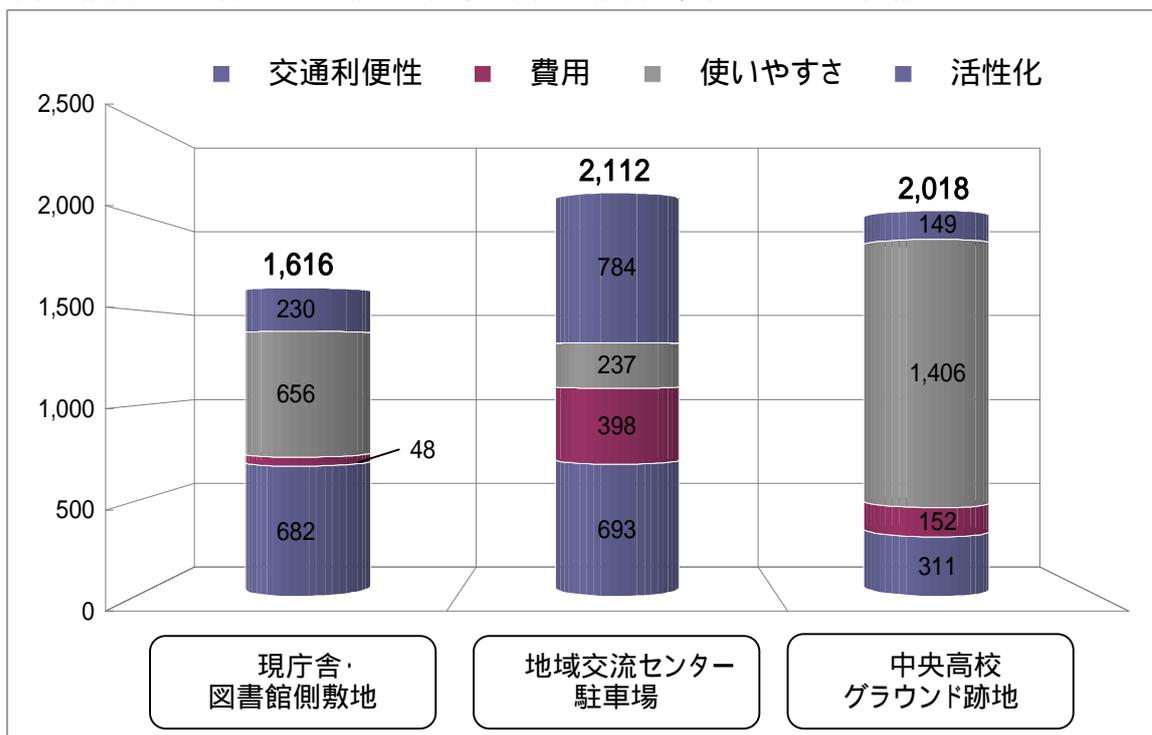
・設問5で聞いた「最も重視する」要素に関する設問で、最適と選んだ候補地を集計した結果、最も回答数が多かった候補地は、 の地域交流センター駐車場で約36.8%でした。

例 設問5で 交通利便性を選択 設問2で最適と選んだ候補地を集計

設問5で 費用、または 使いやすさを選択 設問3で最適と選んだ候補地を集計

設問5で 活性化を選択 設問4で最適と選んだ候補地を集計

図7 設問5で重視すると選択した要素に関する設問で、最適と選んだ候補地



新庁舎建設

について皆さんのお考えをお聞かせください

平素より新発田市政にご協力いただき、誠にありがとうございます。

市役所本庁舎は、建設から40年以上が経過し、老朽化・狭あい化・耐震性などの問題を抱えており、新庁舎建設は喫緊の課題です。

新庁舎の建設位置は、まちづくりの重要な要素であり、まちのにぎわいにも大きな影響を与えます。そのため、候補地は、「現庁舎・図書館敷地」、「地域交流センター駐車場」、「中央高校グラウンド跡地」の中心市街地の3か所を考えています。

本アンケート結果の集計後、新発田市新庁舎建設構想等策定委員会のご意見、市議会のご意見を伺い、総合的に新庁舎の建設位置を判断し、決定したいと考えています。

つきましては、具体的な建設位置を決定する判断材料とするため、さまざまな観点から市民の皆さんのご意見をお聞きする全世帯アンケートを実施しますので、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成23年4月 新発田市長 二階堂 馨

新庁舎建設候補地の選定について

新庁舎の建設候補地は、次の観点から選定しました。

- (1) 中心市街地活性化基本計画に示す「中心市街地」エリアから選定
 - (2) 庁舎・駐車場の敷地として概ね5,000㎡以上の土地を選定
- ただし、「カルチャーセンター駐車場」と「県立新発田病院跡地」は、次の理由から候補地とはしません。

「カルチャーセンター駐車場」

カルチャーセンターのある新発田中央公園は、都市計画決定された都市公園で、公園目的以外の施設を建設することはできません。仮に、駐車場の一部を庁舎敷地とした場合、原則として、公園敷地に隣接して同面積を確保する必要があります。

同公園は、国・県道及び市道、また、住宅地に隣接しており、庁舎敷地と同程度の面積を確保することは現実的に困難であることから、候補地から除外しました。

「県立新発田病院跡地」

県立新発田病院跡地は、市民の皆さんの参画を得て、「憩い・安らぎ」「安心・安全」をテーマに防災機能を持つ公園として整備することとしました。

今後も、この考えをもとに公園化を進めることとし、庁舎を建設することは考えていないため、候補地から除外しました。

新庁舎建設候補地の概略位置図



- ① 現庁舎・図書館敷地
- ② 地域交流センター駐車場
- ③ 中央高校グラウンド跡地

市の庁舎のあり方と新庁舎建設の財源について

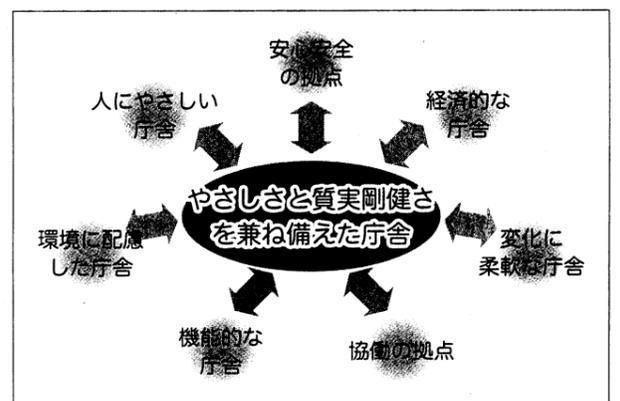
市の行政機能は、これまでどおり本庁のほか支所を置きます。

新庁舎は、既存の支所庁舎などを活用したコンパクトなものとし、建設経費の削減を図ります。

また、新庁舎建設の財源は、庁舎建設基金や合併特例債(※)を充て、特例債の活用期限である平成27年度までの建設を目指します。

※合併特例債…合併市町村が特別に活用できる借金で、後年度元利の7割程度が国から交付税として措置されます。

基本構想で示す7つの基本方針



料金受取人私郵便
新発田支店承認
50
差出有効期限
平成23年5月31日まで
切手不要

キリトリ線
郵便はがき
9 5 7 - 8 7 9 0

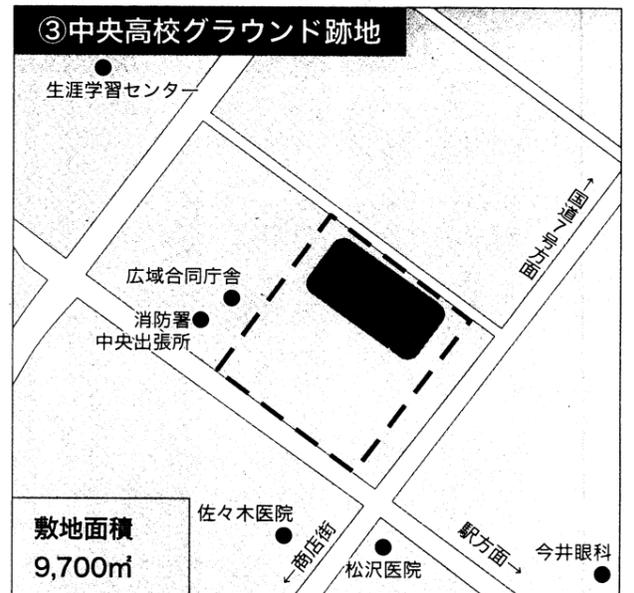
新発田市中央町四丁目十番四号 私書箱 一号
新発田市総務部総務課
新庁舎建設室 行



新発田市新庁舎建設に関する全世帯アンケート

●本アンケートは、市内の全世帯を対象とし、1世帯に1枚の回答はがきとなっています。新庁舎建設の大切な資料とさせていただきますので、ご家族でご相談いただき、回答してください。

●回答につきましては、本紙の右下のはがきを切り取り、各問いの該当する番号に○印を付けて、5月6日（金）までに切手を貼らずにポストに投函してください。



問1 お住まいの地区は、①から④のどの地区ですか。回答はがきの当てはまる番号に○印を付けてください。
①新発田地区 ②豊浦地区 ③紫雲寺地区 ④加治川地区

問2 庁舎への道路アクセスや公共交通機関の利便性の観点から、①から③のどの候補地が最適だと思いますか。回答はがきの当てはまる番号に1つだけ○印を付けてください。

候補地	①現庁舎・図書館敷地	②地域交流センター駐車場	③中央高校グラウンド跡地
道路アクセス	●2車線の道路に2か所接道 ●国道290号から400m	●2車線の道路に2か所接道 ●交通の結節点 ●国道290号から0m	●2車線の道路に1か所接道 ●北側は一方通行 ●国道290号から200m
駅からの距離	●新発田駅から1.2km	●新発田駅から0.8km ●アーケードあり	●新発田駅から1.1km
最寄りのバス停	●「新発田郵便局前」・「カトリック教会前」から200m	●「上町」から50m	●「カトリック教会前」・「生涯学習センター前」から200m



問3 庁舎建設にかかる費用と、庁舎の形状や駐車場などの使いやすさの観点から、①から③のどの候補地が最適だと思いますか。回答はがきの当てはまる番号に1つだけ○印を付けてください。

候補地	①現庁舎・図書館敷地	②地域交流センター駐車場	③中央高校グラウンド跡地
概算事業費※	●61億円程度 (うち本体工事費40億円程度)	●57億円程度 (うち本体工事費40億円程度)	●60億円程度 (うち本体工事費40億円程度)
新たに必要となる用地	●買収面積 約5,500㎡ ●地権者 12者 (一部共有) ●移転物件 商工会議所、事業所、住宅など	●買収面積 約1,000㎡ ●地権者 3者 (一部共有) ●移転物件 事業所	●買収面積 約9,700㎡ ●地権者 6者 (共有) ●移転物件 なし
庁舎の形状	●5階程度まで ●道路を挟んだ2棟建て	●7階程度まで ●1棟建て	●4階まで ●1棟建て
駐車場	●約250台 (市立図書館・市民文化会館・市役所別館などと共用)	●約200台 (地域交流センターと共用で約70台、現庁舎跡地に約130台)	●約310台 (専用で約180台、現庁舎跡地に約130台)

※概算事業費は、本体工事費のほか付帯工事費、用地費、移転費、解体費、設計費、備品費などの合計で、庁舎の建設計画や設計内容によって変わります。

問4 まちのにぎわいなど市全体の活性化の観点から、①から③のどの候補地が最適だと思いますか。回答はがきの当てはまる番号に1つだけ○印を付けてください。

候補地	①現庁舎・図書館敷地	②地域交流センター駐車場	③中央高校グラウンド跡地
周辺環境	●公共施設が集まる区域	●中心市街地の真ん中	●周辺は住宅地
近辺の施設	●市立図書館、市民文化会館、中央公民館、郵便局、裁判所	●地域交流センター、警察署、裁判所、金融機関、商店街	●生涯学習センター、消防署中央出張所、広域合同庁舎

問5 新庁舎の建設位置を決めるにあたって、①から④のどの要素を最も重視しますか。回答はがきの当てはまる番号に1つだけ○印を付けてください。

- ①道路アクセスや公共交通機関などの利便性
- ②庁舎建設にかかる費用
- ③庁舎の形状や駐車場などの使いやすさ
- ④市全体の活性化

ご協力ありがとうございました。市民の皆さんのご意見を参考にさせていただきます。

問い合わせ先
新発田市総務部総務課新庁舎建設室 (本庁舎4階)
TEL: 22-3101 FAX: 26-2210 E-mail: chosha@city.shibata.lg.jp

アンケートにご協力をお願いします。
左の問いに対する答えを
下の回答はがきにお答えください。



新発田市新庁舎建設に関する全世帯アンケート 回答はがき

該当する番号に○印を付けてください。

問1 (○1つ)	① 新発田地区	② 豊浦地区	③ 紫雲寺地区	④ 加治川地区
問2 (○1つ)	① 現庁舎図書館	② 地域交流センター	③ 中央高校グラウンド	
問3 (○1つ)	① 現庁舎図書館	② 地域交流センター	③ 中央高校グラウンド	
問4 (○1つ)	① 現庁舎図書館	② 地域交流センター	③ 中央高校グラウンド	
問5 (○1つ)	① 交通利便性	② 費用	③ 使いやすさ	④ 活性化

ご協力ありがとうございました。
5月6日（金）までに切手を貼らずにポストに投函してください。

議案(3)新庁舎建設候補地の選定について

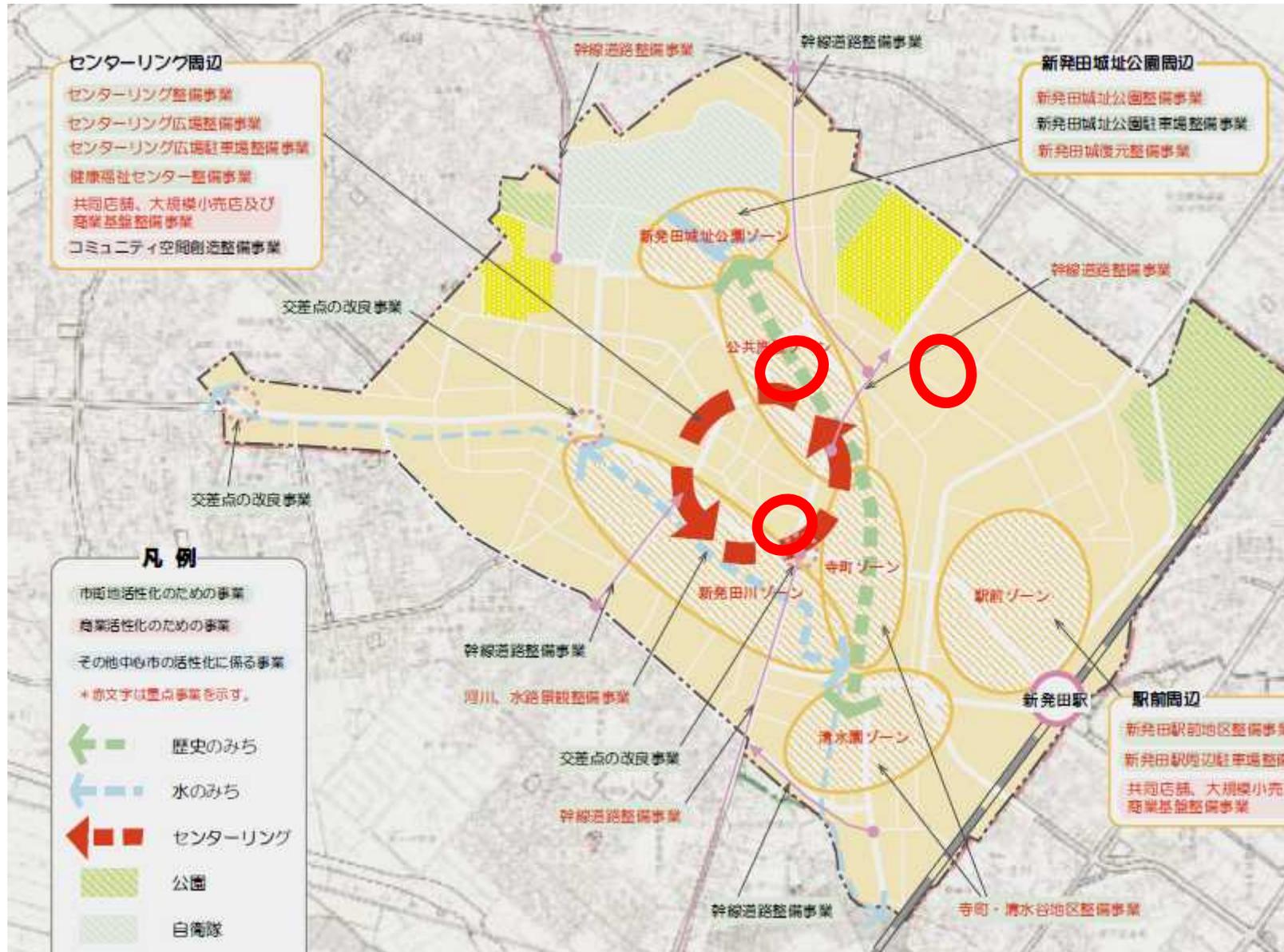
新庁舎建設候補地について、協議いただきたい

新庁舎建設候補地検討資料

比較検討項目			市民アンケートとの関連	備考	候補地		
					現庁舎・図書館側敷地	交流センター駐車場敷地	中央高校グラウンド跡地
1	まちづくり	計画・施策との関連	各種計画との整合性、施策との関連	資料3 - 資料3 - 資料3 -	【まち総】市街地 【都計】住居地域 【中活】公共施設ゾーン、センターリングゾーン 【景観】公共施設区域	【まち総】市街地 【都計】商業地域 【中活】センターリングゾーン 【景観】(一部)公共施設区域	【まち総】市街地 【都計】(主) 中高層住専 【中活】対象エリア 【景観】市街地景観エリア
		周辺状況との関連	周辺の生活環境への影響、インフラ整備の状況	問4(市全体の活性化)	【周辺】住宅はある 【日照】配慮大 【インフラ】整備済	【周辺】住宅は少ない 【日照】配慮小 【インフラ】整備済	【周辺】住宅が多い 【日照】配慮大 【インフラ】整備済
4	利便性	交通利便性	公共交通機関、車、徒歩・自転車でのアクセス	問2(交通利便性)	【駅】1.2km 【バス停】200m 【車】2車線道路に2接道、国道から400m	【駅】0.8km、アーケード設置 【バス停】50m 【車】2車線道路に2接道、国道に接道 交通の結節点	【駅】1.1km 【バス停】200m 【車】2車線道路に1接道、国道から200m 北側一方通行
		都市機能の集積	官公庁、金融・サービス機関、その他	問4(市全体の活性化)	【公共施設】図書館、文化会館、公民館、裁判所 【金融・サービス】郵便局、商店街	【公共施設】地域交流センター、警察署、裁判所 【金融・サービス】各種金融機関、商店街至近	【公共施設】学習センター、消防署中央出張所、広域合同庁舎 【金融・サービス】
		新庁舎の利便性	駐車場の確保、庁舎の形状	問3(費用と使いやすさ)	【駐車場】庁舎前面2か所 約250台(共用) 【庁舎の形状】市道を挟む2棟建て	【駐車場】庁舎背面と現庁舎敷地 約200台(共用) 【庁舎の形状】L字型1棟建て	【駐車場】庁舎前面と現庁舎敷地 約310台(専用・共用) 【庁舎の形状】1棟建て
6	安全性・防災拠点性	自然災害に対する安全性	安全な立地、孤立しない立地	資料3 - 資料3 - 資料3 - 資料3 - 資料3 - 資料3 - 資料3 -	【洪水・月岡断層地震・櫛形断層地震】 洪水・地震ともに比較的良くない 【緊急輸送道路(1)】新発田紫雲寺線に接続	【洪水・月岡断層地震・櫛形断層地震】 洪水・地震ともに比較的良い 【緊急輸送道路(1)】国道290号、新発田停車場線に接続	【洪水・月岡断層地震・櫛形断層地震】 洪水・地震ともに比較的悪い 【緊急輸送道路(1)】接続なし
		災害時の安全性・拠点性	関係機関との連携など、災害対策本部としての機能性		【関係機関】自衛隊、警察署至近 【本部機能】防災公園至近	【関係機関】警察署至近 【本部機能】隣接する駐車場が少ない	【関係機関】消防署中央出張所至近 【本部機能】隣接する駐車場が多い
9	実現性・経済性	制限	各種法令・計画による制限	問3(費用と使いやすさ)	【高さ制限】5階程度まで 【他】勾配屋根必要	【高さ制限】7階程度まで(2)	【高さ制限】4階まで
		事業費の見込み	事業費の増大要素の有無、コンパクトな庁舎の実現性	問3(費用と使いやすさ)	概算事業費 約61億円 【用地取得】約5,500㎡ 【物件移転】商工会議所、事業所、住宅など 【地権者数】12者(一部共有) 【他】外構整備大	概算事業費 約57億円 【用地取得】約1,000㎡ 【物件移転】事業所 【地権者】3者(一部共有) 【他】外構整備小	概算事業費 約60億円 【用地取得】約9,700㎡ 【物件移転】なし 【地権者】6者(共有) 【他】外構整備大
10	建設工事	工事中の留意点			【周辺家屋】住宅に対する騒音・振動 【周辺道路】図書館前市道の一部占用 【その他】現駐車場の一部使用制限	【周辺家屋】事業所に対する振動 【その他】現センター駐車場の一部使用制限	【周辺家屋】住宅に対する騒音・振動

1 緊急輸送道路の指定は、周辺では、国道7号・290号・460号、主要地方道新発田紫雲寺線・新発田停車場線
2 電波伝搬障害防止区域のため、31m(概ね7階程度)を超える建物の場合、総務大臣への届け出義務が生じる

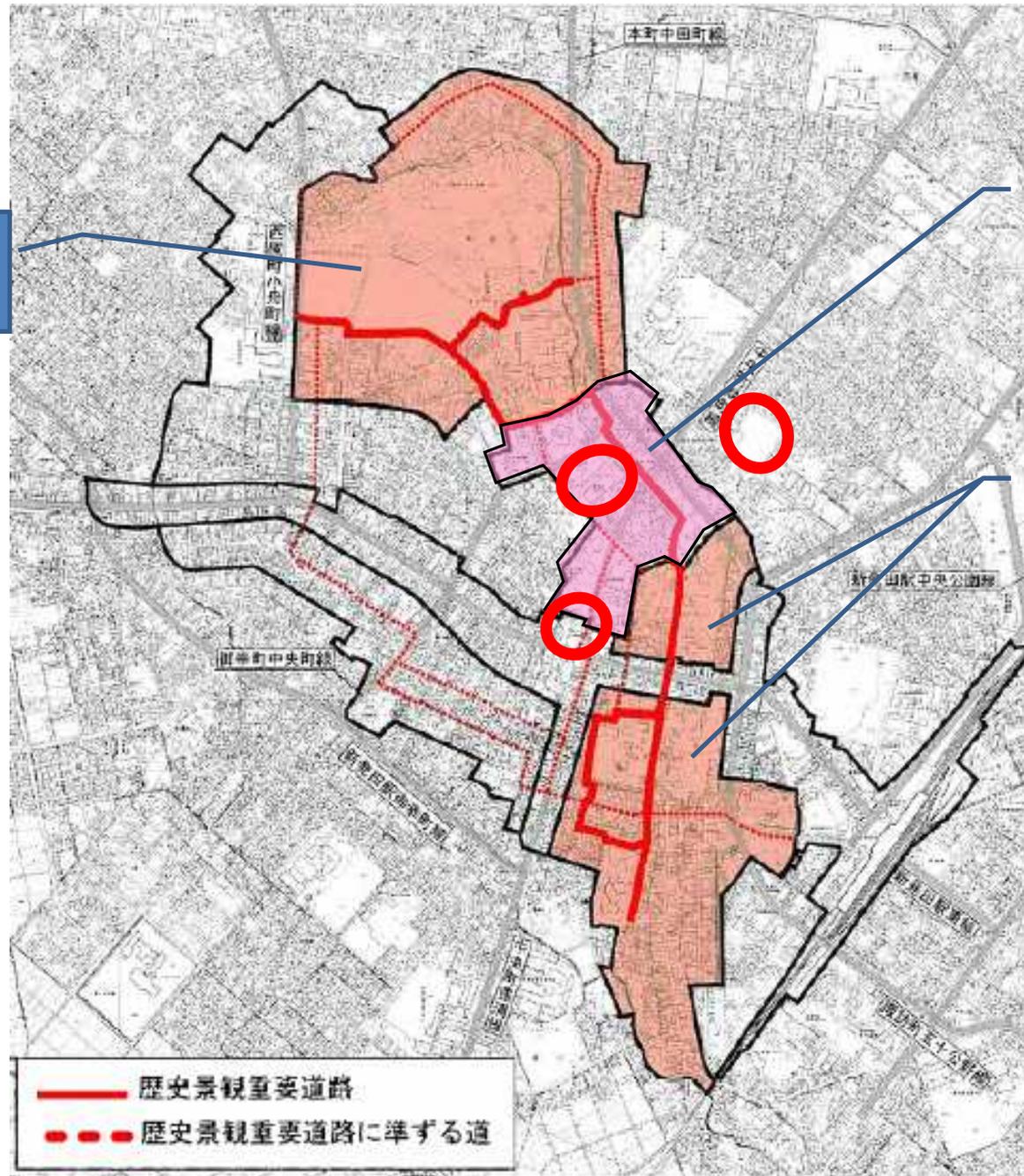
資料3 - 新発田市中心市街地活性化基本計画



新発田市景観計画

資料3 -

新発田城
周辺区域



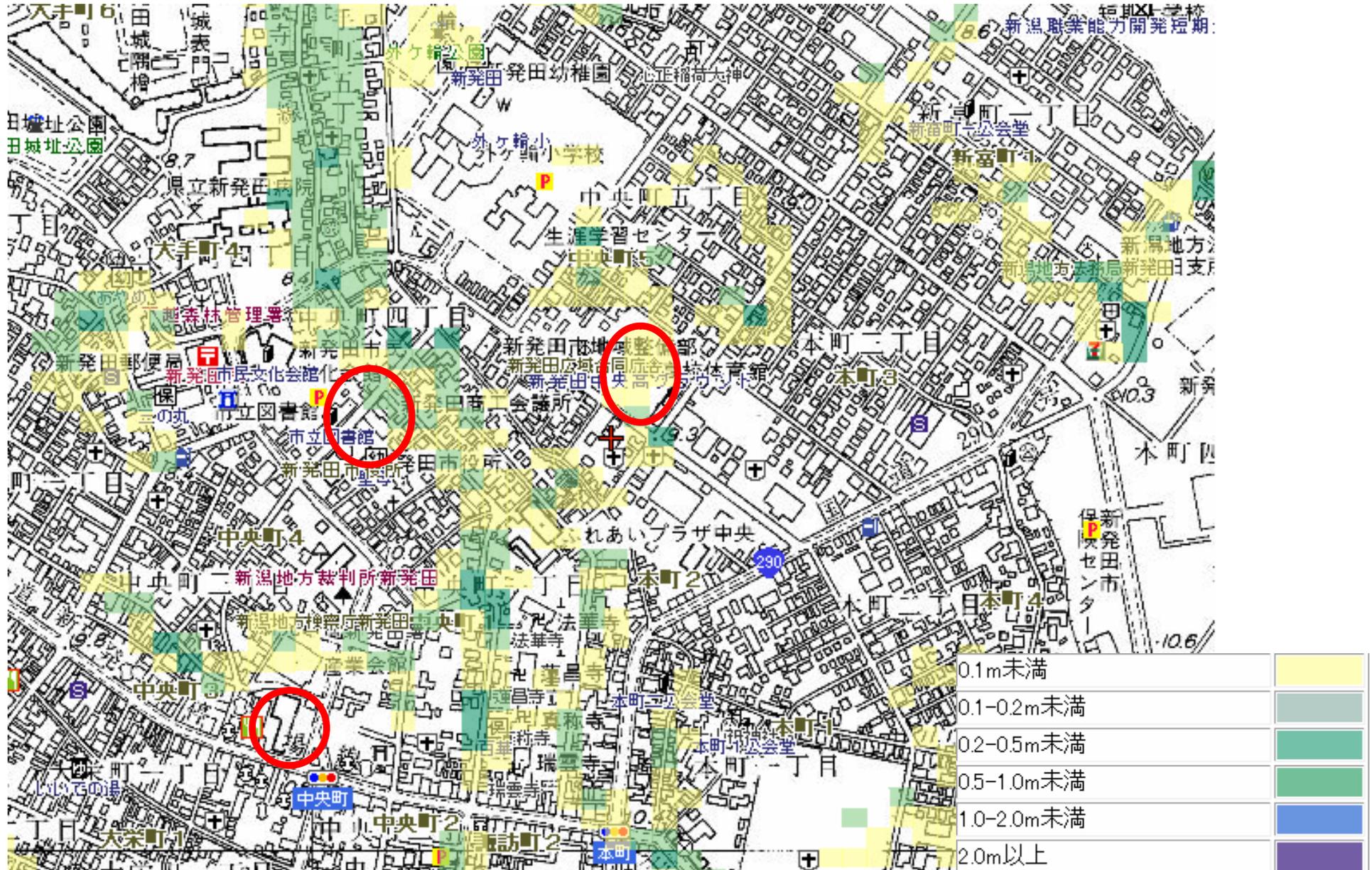
公共施設区
域

寺町・清水谷
周辺区域

—— 歴史景観重要道路
- - - 歴史景観重要道路に準ずる道

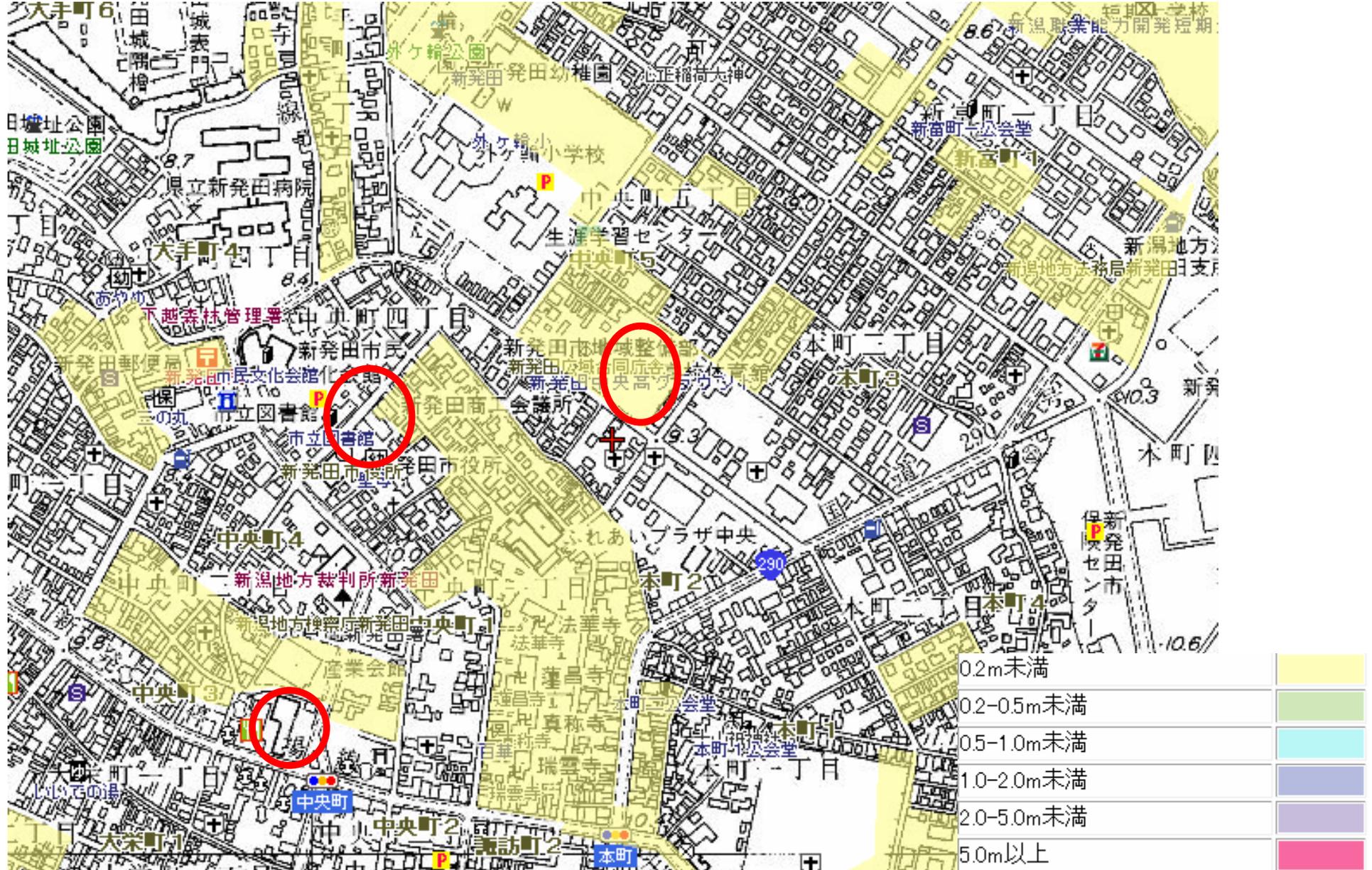
内水氾濫予測

40mm/hの降雨によって
一時的に排水ができない
場合の浸水



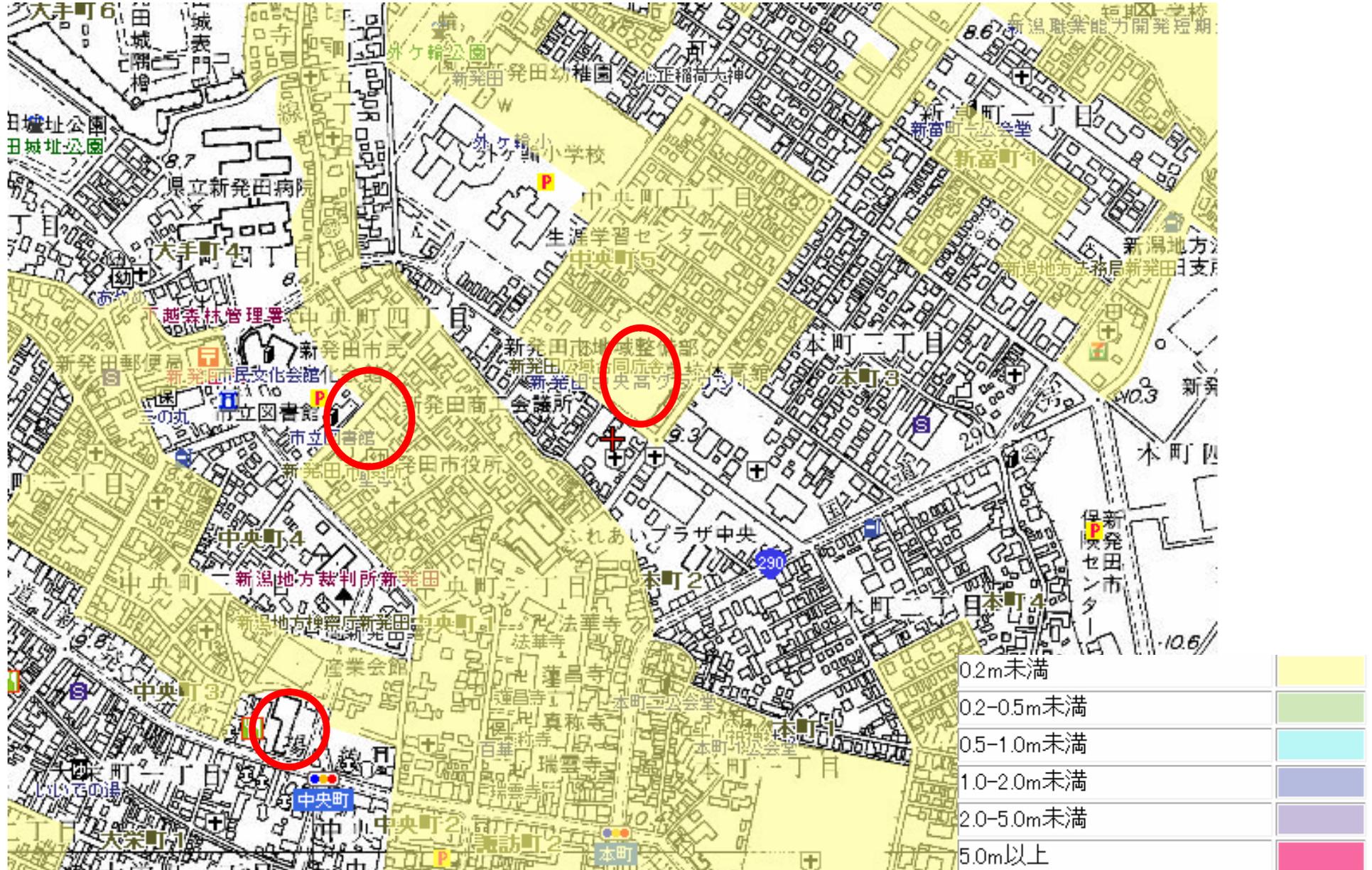
大雨時氾濫予測

60mm/hの降雨によって
生じる中小河川の氾濫・
内水氾濫



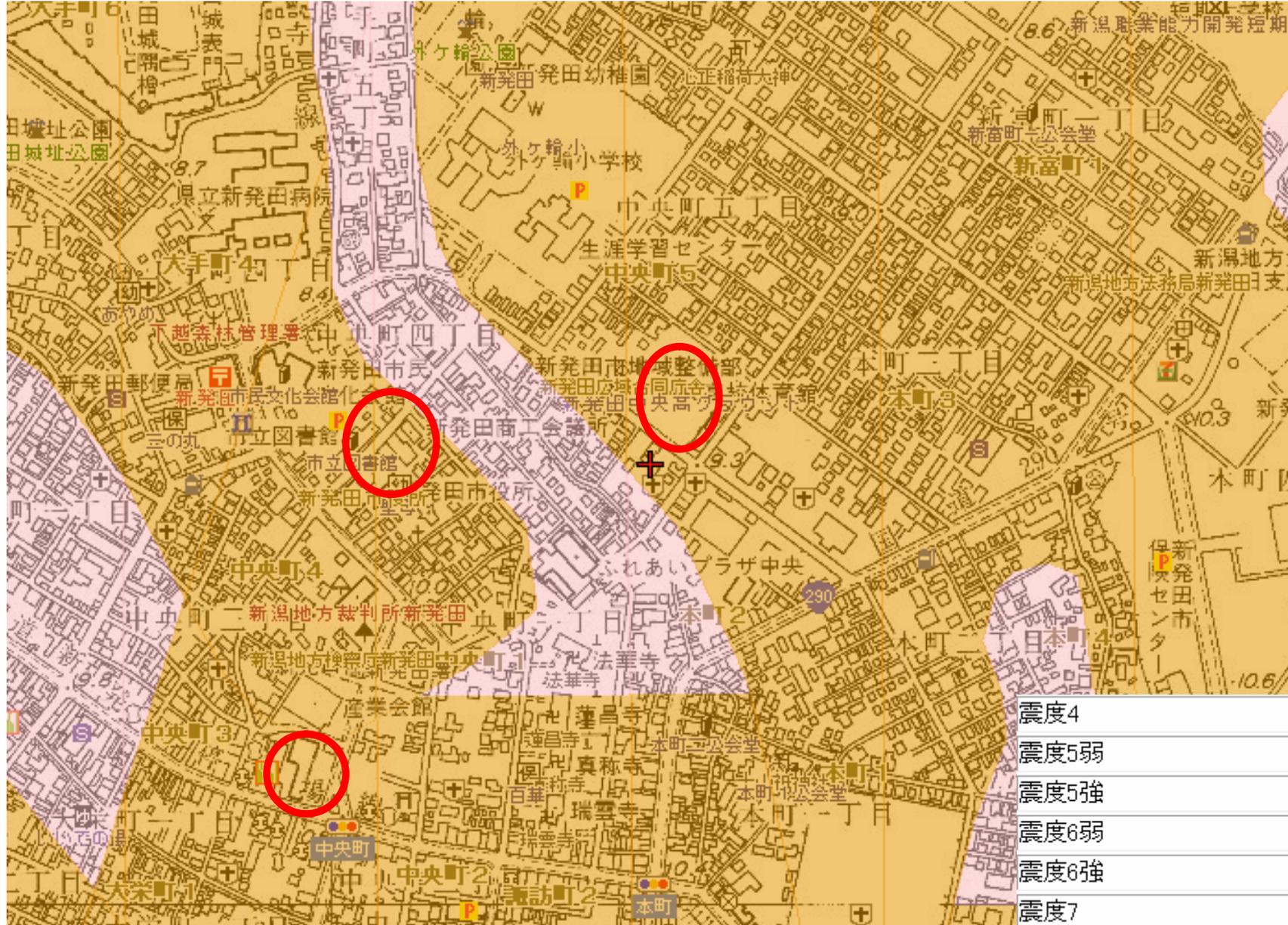
豪雨時氾濫予測

70mm/hの降雨によって
生じる大河川の氾濫・内
水氾濫



月岡断層地震 震度予測

想定
M7.3
最大震度 7

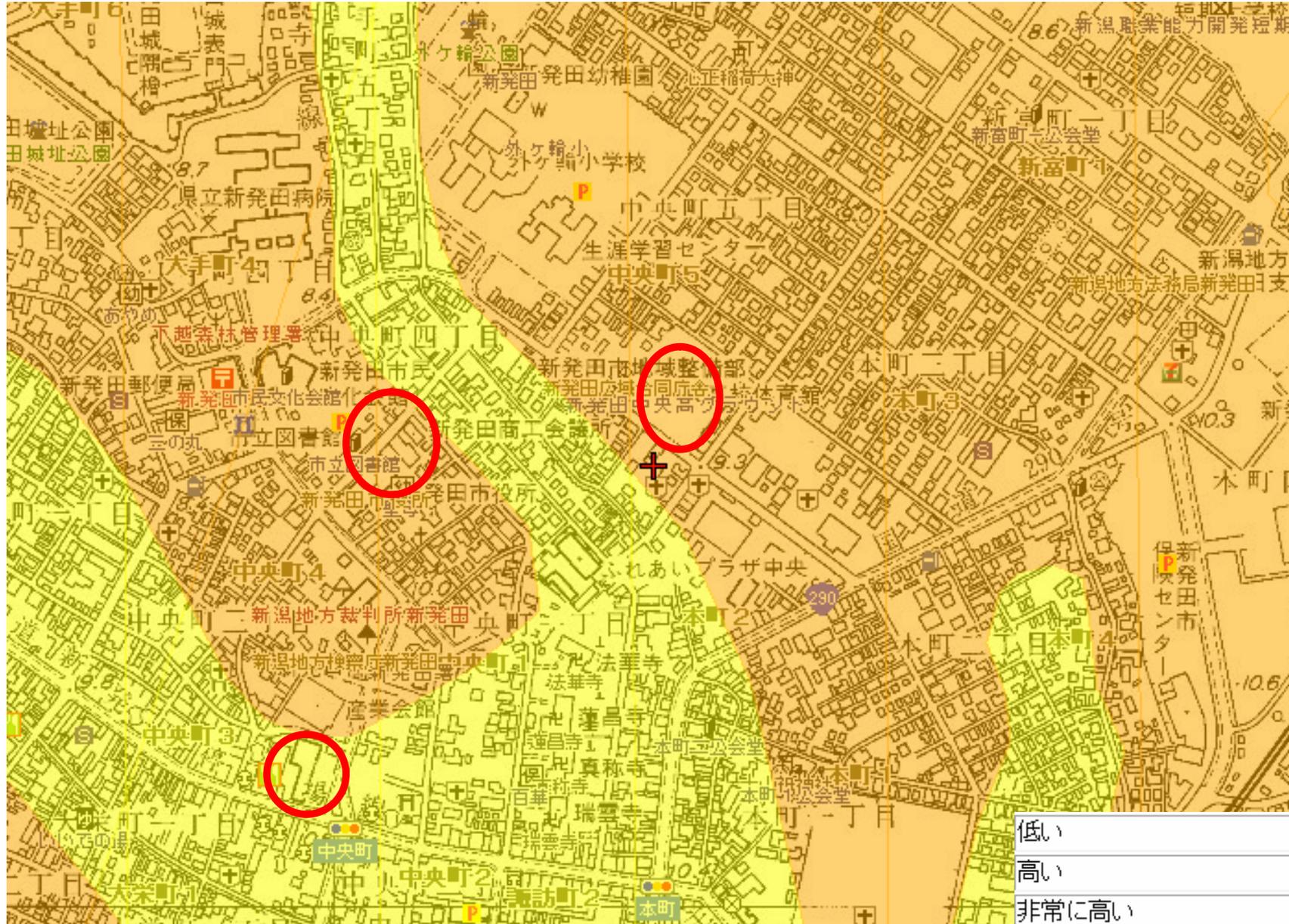


震度4	■
震度5弱	■
震度5強	■
震度6弱	■
震度6強	■
震度7	■

資料3 -

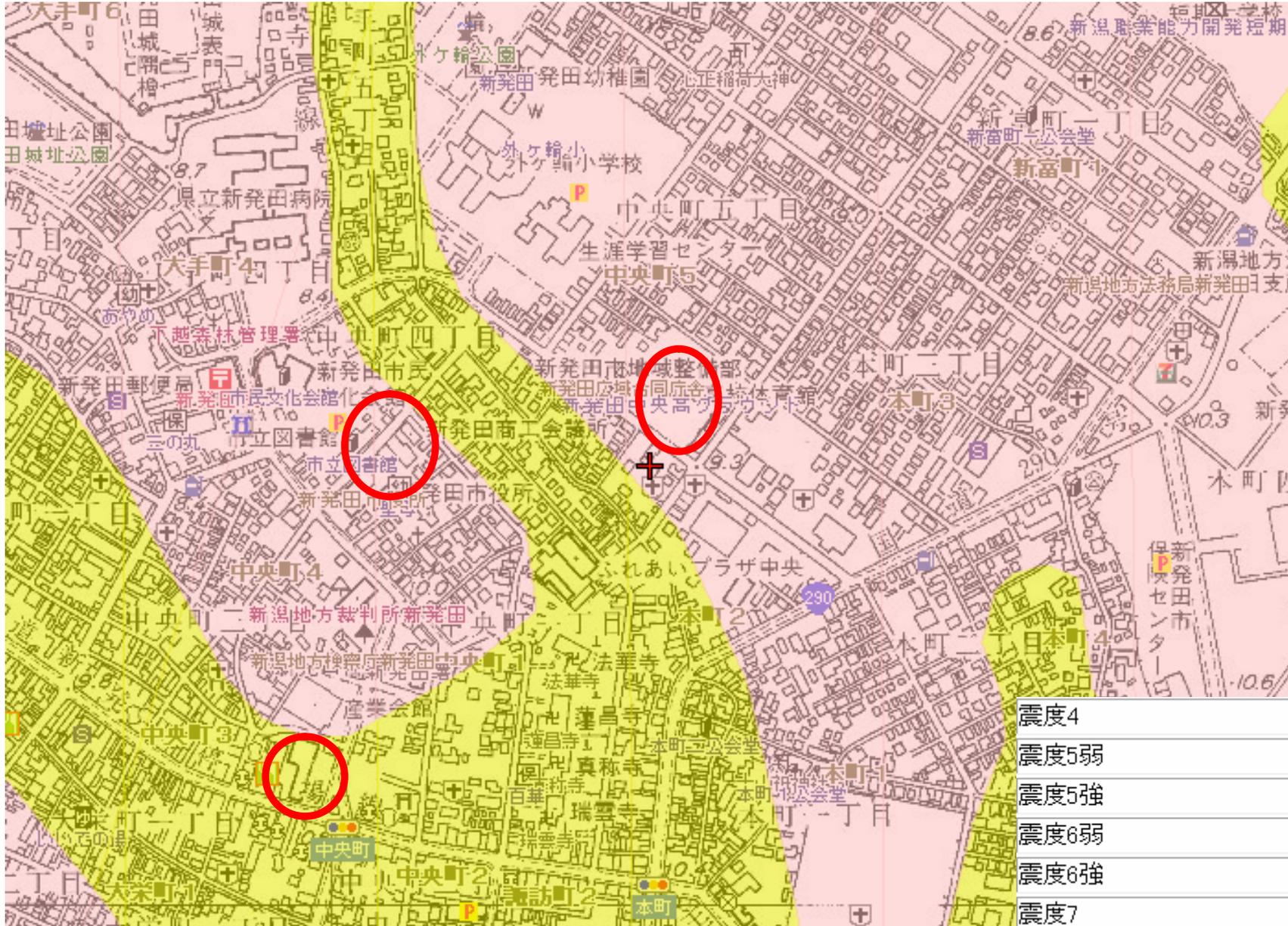
月岡断層地震 液状化予測

想定
M7.3
最大震度 7



櫛形断層地震 震度予測

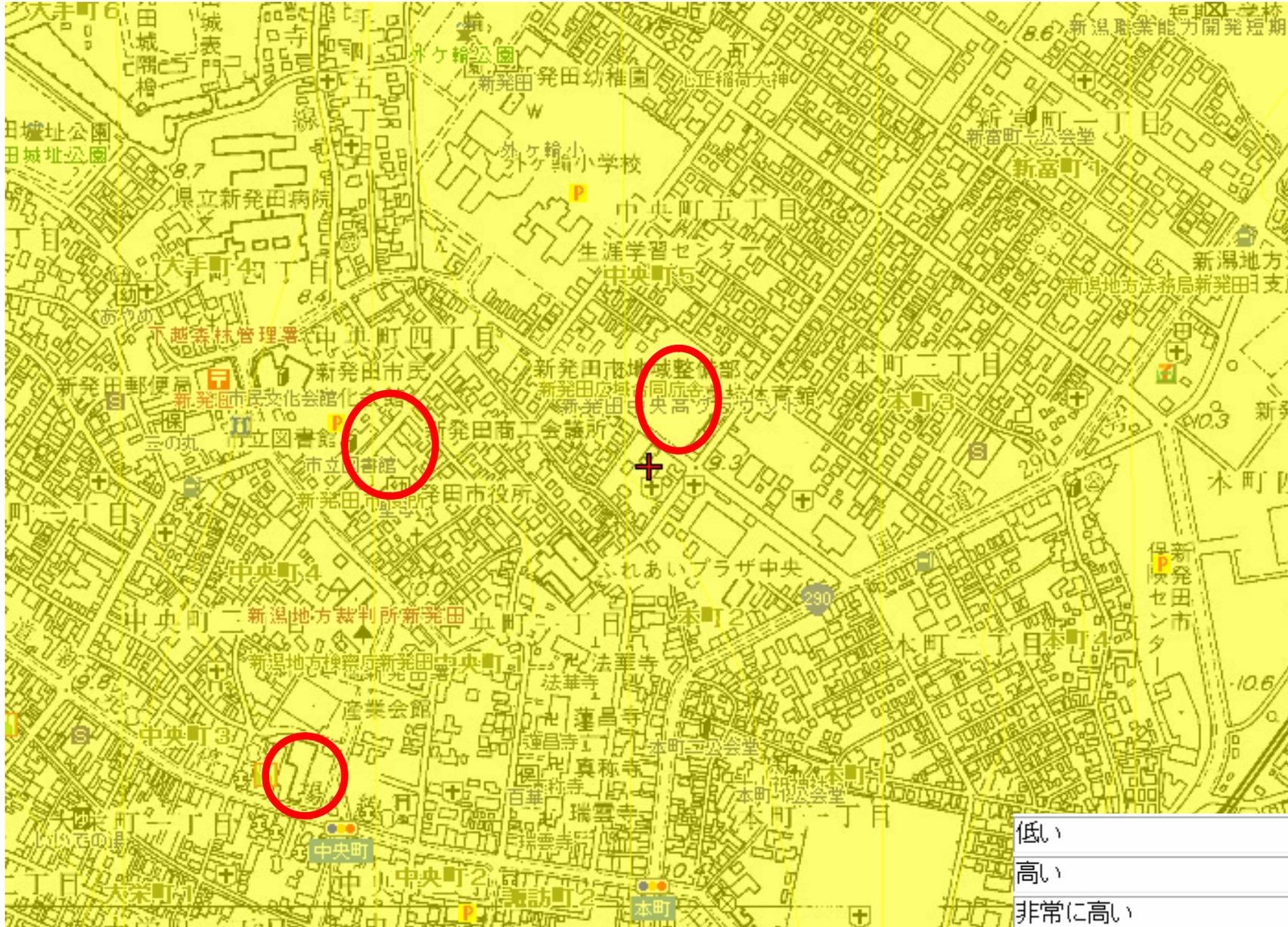
想定
M6.8
最大震度 6強



資料3 -

楕形断層地震 液状化予測

想定
M6.8
最大震度 6強



低い	
高い	
非常に高い	